



宋栗市のN様邸は築80年の古民家をリノベーションした住まい。

「山里に建つこの古民家との出会いは、不動産屋さんの紹介でした。環境が気に入ったんです。自然の中で暮らせそうでしょ。昔よく遊びにいったおばあちゃんの家を連想したんです。できればおばあちゃんの家みたいにリノベーションしたいなと思いました。ただ築80年も経った古民家がうまく再生できるか正直わからなくて。そんな時、以前モデルハウスを見学したヤマヒロさんを思い出しましたし、相談したんです」とご主人。

工事が始まってからが勝負のリノベーション。最初は不安もあったそうですが、構造が現れ工事が進む中、現場監督から「いい家になりますよ」

## 木のすまい仕様の家 子育て山荘

とのお墨付きをもらい、安心されたそうです。N様邸は古民家ならではの趣のあるヒノキやケヤキの柱や梁、木製の引き戸を再利用し、風情のある空間に生まれ変わりました。

「住み始めて2年、子どもたちは不思議なほどのびのび過ごしています」と奥様。リビングから縁側へ、庭へと兄弟3人が走り回って遊ぶのは日常の光景。「まさにおばあちゃんの家ができました」と話すご主人は、時間の使い方がまるで変わったとのこと。休みの日は子どもたちのために竹やぶを伐採して庭を広くしたり、薪ストーブ用の薪割りに汗を流したり、古民家暮らしの愉しみは尽きることがないそうです。「50歳になっても飽きずに住める家が出来上がりました」と嬉しそうに話してくださいました。



「設計・施工」

ひょうご木のすまい協議会

株式会社 山弘



### 横の風と縦の風

家の中で換気をする際、効率を良くするための法則があります。まず、当たり前ですが、風は風上から入って風下へ出ていきます。空気の出入り口をこの風の通り道に設けると風はスムーズに抜けまです。そして、もうひとつの特徴が風は温度差によって起こるということです。

あたたかい空気は上昇するので2階に向かつて空気の流れが生まれ、1階の窓が入り、2階の窓が出口というような緩やかな風が生まれます。その時、風の入口が狭いほど風速は速くなるので、1階の窓の開け幅を小さめにすれば風をより感じやすくはなりません。

昔の家にはよく北側の低い位置に「地窓」と呼ばれる小さな窓を設けており、北側で日が射さないため少し涼しい温度の空気を室内に取り込む重要な役割を果たしていました。

このように窓を開けることは、部屋の空気をきれいにしてくれるだけでなく、涼しさも呼び込んでくれる、もつとも手軽な方法です。北と南の温度差を活かし、ぜひコツをつかんで上手に生活の中に風を取り入れてみてください。

ひょうご木のすまい協議会

会長 三渡 圭介

木の家

ひょうご木のすまい協議会

Vol. 62  
September  
October  
2017

### — ひょうご木のすまい協議会からのお知らせ —

#### WEB住宅展示場開設

ひょうご木のすまい協議会のホームページに、WEB住宅展示場を開設しました。ひょうご木のすまい協議会に加盟している各社のモデルハウスを、いろんな角度から見学できます。ぜひ、ご覧ください。 URL <http://hyogo-kinosumai.com/pano/>

ひょうご木のすまい協議会  
WEB  
住宅展示場  
HOUSE EXHIBITION PLACE

ひょうご木のすまい協議会の家を  
360°ビューで見学しよう!

### — 兵庫県庁林務課からのお知らせ —

#### 兵庫県の木造住宅ローンのご案内

【融資制度の概要】

融資利率0.8%固定(平成29年9月30日融資実行分迄)

#### ●新築・増改築

融資限度額:2,300万円※1(返済期間25年以内※2)

※1)その他条件により、融資限度額は最大3,200万円までアップします。

※2)県産木材を60%以上使用し、長期優良住宅の場合は返済期間は35年以内に延長可能です。なお、26年目以降の利率は1.8%になります。

#### ●リフォーム

融資限度額:500万円(返済期間10年以内)

詳しくは下記のホームページをご覧ください。

URL [http://web.pref.hyogo.lg.jp/af13/af13\\_000000017.html](http://web.pref.hyogo.lg.jp/af13/af13_000000017.html)

兵庫県 木造住宅ローン 検索